

2017 ALL JAPAN KART CHAMPIONSHIP OK CLASS



ROUND 7&8 ツインリンクもてぎ北ショートコース

開催日：9月23日～24日

コンディション：ドライ

参加台数：24台



週末は好調なスタートを切ったが
好結果に上手く結び付けられなかった...

今大会はチームのエース格「佐々木大樹」が世界選手権に参戦の為に不参加となり、#5高橋 & #24宮下の2名での参加となったもてぎ大会。決勝日の雨も予想されたが、晴天の下クリーンなレースが開催された。

公式スケジュールではキャブレタートラブルなどに振り回されてしまい好ポジションでのチェッカーとはならなかったが、随所で2名のドライバーは速さを見せ、まずまずの手ごたえではあった。



Round 7 #24宮下が最後尾から7位

5番手からスタートした#5高橋が序盤はトップグループに着いていく展開ながら終盤にはタイムダウンを強いられ、9位チェッカー。一方#24宮下はタイムトライアルにてトラブルの為ノータイムながら予選で11番手までポジションを上げ、決勝では7位でチェッカー。全大会の瑞浪より3戦連続の入賞となる好走を魅せたレースだった。

Round 8 両選手が2戦連続TOP10

#5高橋は予選でチェッカー後にペナルティーを受け、16番手からスタート。また#24宮下は予選ヒートでキャブレタートラブルからDNF。最後尾からのスタートとなったが、ペースは非常に良く、10位まで追い上げてのチェッカーとなった。宮下はこれで4戦連続のTOP10フィニッシュとなり、安定したスピードを証明したレースとなった。



#5 HARUYUKI TAKAHASHI

Q. P. p. 6 R. 7予選 p. 5 決勝 p. 9 R. 2予選 p. 16 決勝 p. 8

茂木は得意とするコースということもあり、レースに向けて順調にセッティングを仕上げて行くことができました。タイムトライアルではうまくまとめることができないながらも上位のタイムをマーク。ですが予選では気温の変化に対応することができずタイヤのマネージメントを怠ってしまい、決勝を前に大きくタイヤを消耗してしまいました。

決勝ではスタートから順調にポジションを上げていきましたが、予選でのタイヤの消耗により後半戦で大きくポジションをダウン。第8戦に向けてセッティングを変更して挑むこととなりました。

セッティングの変更により予選はポジションをキープできていましたがフロントフェアリングの脱落により決勝のスタートポジションは16位。スタートから追い上げていけるようにチームで作戦を練った決勝では序盤で大きくポジションアップしあと少しでトップ争いに参加できそうだったのですが、やはり後半ラップタイムを落としてしまいシングルフィニッシュで終わってしまいました。

今回のレースで得たことは大きく、次戦の鈴鹿ラウンドでは優勝争いも難しくないと考えています。このままBRIDGESTONE、チームと共にさらに成長し、最終戦に挑みます。応援よろしくをお願いします。



#24 GENTO MIYASHITA

Q. P. p. 23 R. 7予選 p. 11 決勝 p. 8 R. 8予選 D. N. F. 決勝 P. 10

今回のもてぎ大会では、タイムトライアルでエンジントラブルによりアタック出来なかったことがレース運びを悪くしてしまいました。ペースが良かっただけに悔しいです。

ですが、そこから学んだことは大きかったと思います。最終戦である次戦の鈴鹿大会では、今回の悔しさを糧にさらに速くなれるようチームの皆さんと協力し、結果を出せるように頑張ります。

次戦もよろしくお願ひ致します。